

⑪外科系 4 (泌尿器科)

1. 研修目標

泌尿器科に関する基礎的な知識と診察手技を修得し、プライマリーケアを含めた基礎的診療を適切に行える能力を身につける。

2. 研修指導体制

病棟では、原則として2つのグループのもとで、4～6週間単位で指導医とともに、患者を受け持ち、実際の診療にあたる。

外来では、新患の問診をとり、外来担当医との討論を通じて鑑別診断及び治療法について修得する。また、基本的な検査手技を研修する。

3. 研修指導責任者 酒井 英樹

4. 研修内容

(1) 泌尿器科一般の診察法・検査・手技

- ①理学検査：腎触診、膀胱双手診、前立腺触診、陰嚢内容触診など
- ②検尿
- ③血液・生化学・血清検査
- ④内分泌検査
- ⑤尿道分泌物・前立腺液・精液検査
- ⑥ウロダイナミック検査：自残尿検査、尿流量測定
- ⑦内視鏡検査：膀胱鏡操作
- ⑧X線検査：KUB、DIP、膀胱造影、CT、MRI、各種シンチ
- ⑨超音波画像撮影法：経腹エコー、経直腸エコー

(2) 泌尿器科入院患者の管理

- ①術前・術後の全身管理と対応：一般的泌尿器科手術
- ②非手術例の全身管理と対応：
- ③悪性腫瘍の放射線療法及び化学療法の合併症管理
- ④重症感染症の管理

(3) 泌尿器科救急医療

- ①一般救急処置：急性腎不全への対応、尿路性器外傷
- ②泌尿器科疾患：尿閉、膀胱タンポナーデ、尿管結石、急性陰嚢症

(4) 泌尿器科専門知識

- ①神経因性膀胱患者に対する自己導尿指導
- ②カテーテル留置患者に対する尿路管理
- ③人工透析患者に対する全身管理
- ④腎移植患者への理解

5. 研修到達目標

5-1 行動目標

泌尿器科診療を行うにあたり必要な基本姿勢を身に付ける。

5-2 経験目標

- (1) 泌尿器科一般の診察法・検査・手技
- (2) 入院患者の管理
- (3) 泌尿器科救急医療の体験
- (4) 泌尿器科専門知識の修得

外科4(泌尿器科)

	月	火	水	木	金
8:00				教授回診	
9:00					
10:00		外来診療 ・ 検査処置		外来診療 ・ 検査処置	
11:00	手術	専門外来	手術		手術
12:00					
13:00					
14:00					
15:00		専門外来 ・ 検査処置		専門外来	専門外来
16:00	病棟診療・検査	病棟診療	病棟診療	入院・外来 検査処置	病棟診療
17:00				病棟診療	
18:00	グループ回診 カンファランス	病棟診療			
19:00		医局カンファランス			
20:00					
21:00					

